

利府高等学校



校訓 ・ 心身の健康 ・ 徳性の涵養 ・ 知性の啓発

1 基本データ

創立：昭和59年
課程・学科：全日制課程・普通科 スポーツ科学科
生徒数：825名
所在地：〒981-0133
宮城県利府町青葉台1-1-1
TEL：022-356-3111
FAX：022-356-3112

ホームページアドレス：
[http:// rifu-h.myswan.ne.jp/index.html](http://rifu-h.myswan.ne.jp/index.html)
電子メールアドレス：
chief@rifu-h.myswan.ne.jp
主な交通機関
JR利府線利府駅からバス7分、塩釜・多賀城からミヤコーバス、大和町吉岡方面より大和町民バス・大郷町民バスあり

2 学校の特徴

キャッチフレーズ



本校の部活動は、昭和59年の開校の年から急速なダッシュを続け、特に硬式野球部は夏の甲子園予選で、1年生チームながら4回戦まで進出しました。その戦いぶりや応援の様子は、マスコミから「さわやか利府高」と讃えられ、以後、本校を表すフレーズとして広く定着しています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、宮城県の仙台平野北東部に位置する利府町の丘陵地帯『通称・鴻志(こうし)が丘』に昭和59年に創立されました。

全校生徒は825名です。校地内には、400Mトラック・野球場・テニスコート・ソフトボール場・ハンドボールコート・第一体育館・トレーニングルームや人工芝の雨天練習場を完備した第二体育館・鴻翔館(食堂兼合宿所)など充実した施設が整備され、創立以来『文武両道』を掲げ、明るく素直な生徒が勉学に部活動に一生懸命取り組んできました。このような姿は『さわやか利府高生』と呼ばれ、広く親しまれています。さらに大きく飛躍するため、平成10年度に単位制高校に移行しています。また、同時にそれまでの普通科に加え、『スポーツ科学科』という全国初の学科を設置しました。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H29	H28	H27
普通科	出願者数	86	102	90
	合格者数	60	60	60
スポーツ科学科	出願者数	119	106	114
	合格者数	56	56	56

<後期選抜>

		H29	H28	H27
普通科	出願者数	136	185	145
	合格者数	140	140	140
スポーツ科学科	出願者数	55	37	45
	合格者数	24	24	24

(3) 教育方針

心身の健康、徳性の涵養、知性の啓発を校訓とし、高い志『鴻志の精神』をもち、『質の高い文武両道の実践』を通して、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指します。

I 教育目標

- 1 強い意志とたくましい実践力をもつ、心身ともに健康な人間を育成する。
- 2 自主・自立と協調・奉仕の精神をもつ、心豊かな人間を育成する。
- 3 創造性に富み、広い視野をもつ、知性豊かな人間を育成する。

II 実践目標

- 1 教育活動の根幹である生活指導を徹底することによって、生徒の生活基盤を強固にします。
- 2 各種の特別活動や体験活動に進んで参加させ、心身の調和のとれた人間の育成を図ります
- 3 生活基盤形成のための指導を踏まえて、自ら進んで学習活動に取り組む生徒の育成を図ります。
- 4 3年間を見通した啓発的な進路指導の推進体制を確立し、生徒一人一人の進路達成を図ります。
- 5 教職員一人一人が、組織の一員として学校運営に参加する意識を高めるとともに、自発的で創造的な教育活動ができるような体制を整備します。

(4) 教育課程の特色

生徒の多様な興味・関心・適性・進路等にできるだけ対応し、生徒が生き生きと学習活動ができるように編成しています。

1年次では、基礎的・基本的事項を重視し、共通の履修科目を多く設定しています。

2・3年次では生徒の適性・進路に応じて、多様な選択科目を設定しています。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

校内体育大会・利府高祭などの行事は、生徒会執行部を中心に運営されており、全生徒が一丸となって取り組んでいます。

部活動は、運動部では専門の指導者のもと熱心に活動し、素晴らしい成績を収めています。主に、硬式野球部の全国選抜ベスト4、フェンシング部の全国選抜ベスト8、弓道部の全国選抜3位、陸上競技部のインターハイ準優勝・国体3位、水泳部の飛込でインターハイ3位・国体3位など、全国大会で多くの

選手が実績を残しています。その他サッカー部、ハンドボール部、卓球部、ソフトボール部、水泳部(競泳・シンクロ)、ソフトテニス部、硬式テニス部が全国大会に出場し活躍しています。文化部では吹奏楽部、美術部、書道部が全国大会に出場するなどの活躍をしています。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧

(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H28	H27	H26
国公立大学	2	5	4
国公立短大	0	0	0
私立大学	144	145	142
私立短大	15	22	19
専各学校	73	50	68
就職	38	35	30
その他	7	15	8
卒業生計	279	272	271

主な進路先(平成29年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<国公立大学>

山形大学、宮城大学

<私立大学>

東北学院大学(30)、東北福祉大学(16)、宮城学院女子大学(9)、仙台大学(14)、尚絅学院大学(13)、仙台北百合女子大学(5)、東北工業大学(7)、東北文化学園大学(10)、神奈川大学(2)、日本大学(2)、日本体育大学(2)、明治学院大学、武蔵大学、桜美林大学、順天堂大学、東京農業大学(2)、東海大学(2) 他

<私立短大>

聖和学園短期大学(4)、仙台青葉学院短期大学(8) 他

<専修各種学校>

仙台医療センター附属看護助産学校、仙台徳洲看護専門学校(2)、栃木医療センター附属看護学校(2)、石巻赤十字看護専門学校、蒔会仙台看護専門学校 他

<就職>

警視庁、宮城県警(5)、宮城県職員(2)、塩竈消防、陸上自衛隊一般曹候補生(3)、仙台銀行、七十七銀行、日本郵便、いたがき(2)、菓匠三全、金沢村田製作所 他

3 入試情報

(1) 募集定員

普通科	男女 200名
スポーツ科学科	男女 80名

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

普通科	定員の30%以内(60名以内)
スポーツ科学科	定員の70%以内(56名以内)

ロ 出願できる条件

《普通科》

自分の将来について4年制大学の進学を希望するなどの明確な目標をもち、その実現のために、入学後も学習や部活動に積極的に取り組んだり、自分の決めたことをやり通す強い意志と忍耐力を備えていることを自己アピールできる生徒で、次の1又は2のいずれかの条件を満たしていること。

- 1 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が3.8以上の生徒【調査書】
- 2 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が3.5以上【調査書】で、次の(1)～(4)のいずれかの条件を1つ以上満たしている生徒
 - (1) 中学校の運動部に所属し、中総体又は新人大会において、団体又は個人のいずれかで県大会以上の実績がある生徒【添付書類又は調査書】
 - (2) 校外のスポーツ活動において、団体又は個人のいずれかで県大会以上の実績がある生徒【添付書類又は調査書】
 - (3) 中学校の文化部に所属し、団体又は個人のいずれかで県大会以上の実績がある生徒【添付書類又は調査書】
 - (4) 校外における文化的活動で、団体又は個人のいずれかで県大会以上の実績がある生徒【添付書類又は調査書】

◆1及び2は「資格確認の対象とする条件」である

《スポーツ科学科》

自分の将来について明確な進路目標をもち、特に体育・スポーツの分野に強い関心があり、入学後も学習とともに本校にある部活動に所属し、3年間同一の運動部に積極的に活動に取り組むことを自己アピールできる生徒で、次の1又は2のいずれかの条件を満たしていること。

- 1 中学校にある運動部又は校外のスポーツ活動において、県大会以上の大会で団体でベスト4以上又は個人でベスト8以上の実績をもつ生徒【添付書類又は調査書】
- 2 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が3.0以上【調査書】で、次の(1)～(4)のいずれかの条件を1つ以上満たしている生徒
 - (1) 中学校の運動部に所属し、中総体又は新人大会において、団体又は個人のいずれかで県大会以上の実績がある生徒【添付書類又は調査書】
 - (2) 校外のスポーツ活動において、団体又は個人のいずれかで県大会以上の実績がある生徒【添付書類又は調査書】
 - (3) 県レベル以上の強化指定選手又は優秀選手として指定された生徒【添付書類又は調査書】
 - (4) 上記(1)～(3)の条件を満たす実績はないが、入学後所属する運動部において意欲的に活動し、全国大会で活躍したいなどの明確な目標をもっていることを自己アピールできる生徒

◆1及び2の(1)～(3)の実績は「資格確認の対象とする条件」である

ハ 学力検査

《普通科》 国語、数学、英語 各100点

《スポーツ科学科》 国語、数学、英語 各50点

ニ 学校独自検査

《普通科》集団面接(配点75点)25分程度

志望動機や将来への明確な目標や入学後の学習・部活動等に対する強い意欲を持っているかなどについて問う。

《スポーツ科学科》体育実技(配点225点)60分程度

出願時に専攻実技種目の中から1種目を選択し、実技検査を行う。基礎的な運動能力やそれぞれの種目独自の技術や能力を見る。ただし、その内容はすべて中学校の学習指導要領の中身に沿ったものである。

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

普通科	140名(予定)
スポーツ科学科	24名(予定)

ロ 面接・実技の有無

普通科	なし
スポーツ科学科	体育実技

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 5:5

ホ 第2志望について

普通科…なし
スポーツ科学科…普通科を第2志望とすることができる

(4) 平成29年度転編入学試験について

(7月以降)

日程	対象学年	試験科目等
平成29年 7月11日	全学年	国・数・英・面接
平成29年 12月20日	全学年	国・数・英・面接
平成30年 3月16日	新2・3年	国・数・英・面接

スポーツ科学科には、実技検査があります

4 写真で見る学校生活



我が校のPRポイント

本校は今年で開校34年目になります。全国初のスポーツ科学科がある本校の1番の特徴は、県立高等学校の中で最も部活動が盛んだということです。『質の高い文武両道の実践』の理念の下、普通科も含めた多くの生徒が熱心にそれぞれの部で活動し、また落ち着いて勉学に励んでいます。そして、『さわやか利府高』のキャッチフレーズのとおり、気持ちの良い挨拶の音が響き渡っています。努力を惜しまない生徒一人ひとりを応援する学校、それが利府高校です。